

女性の余暇活動参加歴に関する研究

○三宅基子（（財）日本レクリエーション協会）

蘭田碩哉（日本レク協会） 野村一路（日本体育大学） 菊池朋子（横浜女性財団）

三ツ谷洋子（女性スポーツ財団） 三沢澄子（スポーツプログラムズ）

女性 余暇活動 参加歴

はじめに

男は仕事、女は家庭というこれまでの男女役割分業の考え方から、男も女もお互いに協力し合う男女共同へという意識の変化とともに、結婚、出産によって一時、家庭に入っても再び働くことが望ましいと考える女性の就職意識の高まりが総理府の調査などでも明らかになった。

さらに主婦の生活時間をもみても、食事や身の回りの世話など家事労働の時間が減少し、交際やレジャー活動などの余暇時間、自宅外で過ごす時間が増加しているし、またレジャー白書の調査でも、現代の女性が家庭だけにとどまらず、余暇時間を含め活動的な時間を過ごしている。

しかしながら女性の場合、年代によって余暇時間の変動が大きいことや、ライフサイクルによって余暇生活の変化が指摘されているように、余暇活動への参加が男性に比べて分断しやすい特徴がある。また女性の社会進出が進むに連れて、女性の生活パターンが複雑になっており、単に年代別の統計調査では、真に女性の余暇行動の実態をとらえていないのではないかと考える。

そして女性の余暇行動の実態を明らかにするには、生活形態の違いや変化と余暇活動への参加の関係を質的な調査による研究がおこなわれなければならないと考える。

目 的

本研究は、女性の余暇活動の非継続性に着目し、余暇活動とその参加年齢の関係を就学時から現在にいたるまでの余暇活動参加歴を明らかにすることを目的とする。

方 法

① 調査サンプル

調査サンプルは東京、神奈川に在住している、過去に何等かの活動を行っていた（学生時代に運動部に所属していた女性）と、現在何等かの活動を行っている（Y市の社会教育施設で開催している講習会参加者およびYスポーツクラブ会員）の合計200名である。

② 調査方法

本調査は就学時の余暇活動と卒業後から現在までの余暇活動について、その活動種目参加頻度、始めた理由、やめた理由等について、直接または郵送によって200名に調査を実施した。本調査の有効回答数は106票（53%）であった。

③分析方法

本研究は、就学時から現在までに行ったことのある活動種目と行っていた期間を記入してもらった。また各種目ごとに始めた理由とやめた理由を所定の項目（21項目）の中から複数選択で回答してもらった4項目を分析の対象項目とした。

また分析方法は自由に記入してもらった活動種目ごとの回答率と、活動種目ごとの参加年齢の分布について集計を行った。また始めた理由とやめた理由については、項目ごとの回答率によって分析をおこなった。

結果および考察

女性の就学時に行っていた余暇活動で回答の多かった活動は、スポーツ活動（54.6%）と学習活動（30.4%）である。卒業後から現在までの間の活動では、スポーツ活動（33%）、学習活動（27.3%）で、就学時に半分以上の人が行っていたと回答したスポーツ活動は、卒業後には3割に減っている。逆に地域活動とボランティア活動を行っているとの回答が、卒業後から現在までの期間で3.4%と12.3%で、それぞれ就学時の時に行ったことがあると答えた人の割合に比べて、増えている。

次に卒業後から現在までの間に行ったことのある活動について、その始めた理由について見てみると、「自分の趣味にあう活動だから」（18.3%）、「友人に誘われた」（14.3%）、「以前からやってみたかった」（13.3%）の回答が、他の項目よりも多くなっている。逆に「子供の手が離れた」「子供をきっかけにグループができた」などの子供に関連して活動を始めたと回答した人の割合は、その他の項目と比べて際立った差は認められなかった。

これらの分析結果をふまえながら、発表当日はさらに卒業後から現在までに余暇活動を行った年齢をさらにこまかく種目ごとに分類し、または始めた理由と途中でやめた理由との関係について詳細な分析結果を発表する。

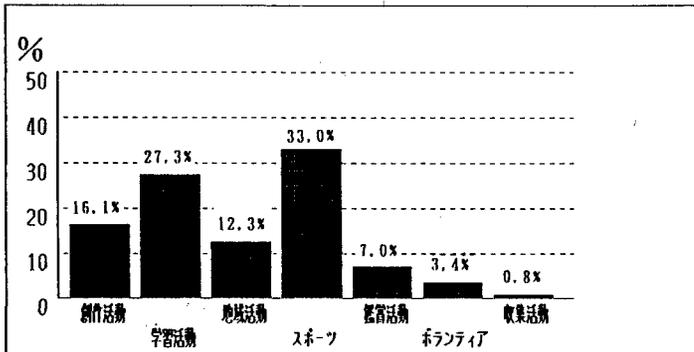


図1：卒業後から現在までに行ったことのある余暇活動

表2：卒業後から現在までに行った活動のはじめた理由

始めた理由	女性	
いい指導者がいたから	58	5.7
友人に誘われた	142	14.3
地域活動で仲間ができた	19	1.9
子どもをきっかけにグループができた	32	3.2
子どもの手が離れた	50	4.9
ゆとりがあるから	44	4.4
近所にグループ等があった	50	4.9
最近身体の調子がよいから	8	0.8
経済的ゆとりができた	11	1.1
経費のからない活動だから	24	2.4
自分の趣味にあう活動だから	185	18.3
身体によいことをしたかった	27	2.7
友人がほしかった	13	1.3
ストレス解消になる	49	4.8
家族に誘われて	22	2.2
以前からやってみたかった	135	13.3
みんながやっているから	2	0.2
特に理由はない	11	1.1
必要性を感じた	76	7.5
資格取得のため	24	2.4
その他	30	3.0
合計	1012	